



地震発生時の行動パターン

緊急地震速報が出されたら

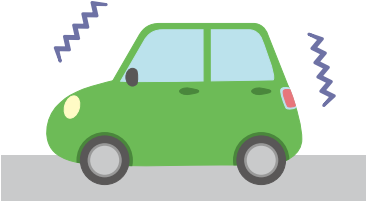
最大震度5弱以上が推定される場合、テレビやラジオなどを通じて緊急地震速報が発表されます。緊急地震速報を見聞きしてから、強い揺れが来るまでの時間は、数秒から数十秒しかありません。その短い間に自分の身(特に頭)を守る準備をしましょう。



地震発生!さあどうする

●運転中

- ハンドルをしっかりと握り、徐々に速度を落とし、路肩に停車する。



●屋内にいるとき

- 出口と身の安全を確保
- 火の始末、電源オフは揺れが収まってから
- 風呂場やトイレではドアを開けて、閉じ込めを防ぐ

●屋外にいるとき

- 落下物に注意。カバンなどで頭を保護する。
- ブロック塀は倒壊の恐れがあるので離れる



地域とともに、 地域ののために、

「人々の暮らしを守り、被害を最小限に食い止める それが建設業の使命です」

一般社団法人 島根県建設業協会

〒690-0048 島根県松江市西嫁島1-3-17 TEL: 0852-21-9004 FAX: 0852-31-2166



住まいの耐震強度をチェックする4つのポイント

point.1 基礎仕様

まずは家の足下の強度を確認

■チェック内容/地盤

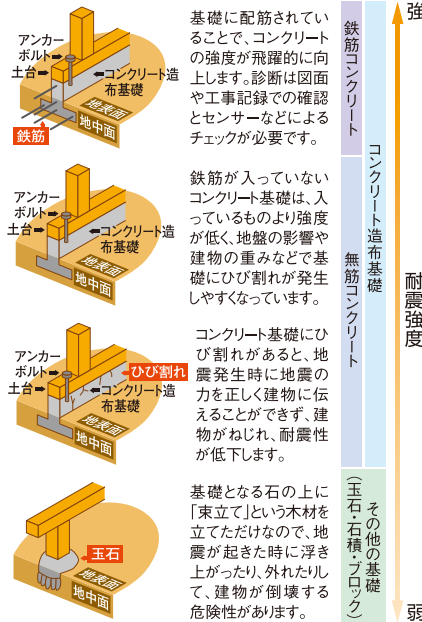
◎地盤図や周辺の地形を確認

■チェック内容/基礎

◎目視でひびの有無を確認

◎鉄筋の有無をセンサーで確認

◎コンクリートの圧縮強度を計測



point.2 壁の構成

壁の量が多いほど地震に強い

■チェック内容/壁の量

◎床下、天井裏から筋交いの有無をチェックし、どこに強い壁が入っているかを割り出します。

◎筋交いと壁の割合(工法の種類に材質及び軸組)をチェックすることで、その建物の水平抵抗力を判断できます。

※水平抵抗力:建物自体が持っている地震の横揺れに対する建物の強度。

point.3 壁の配置バランス

建物の倒壊につながる大切な要素です!

バランスのとれた形が地震に強い

■チェック内容/壁のバランス

◎建物の形と壁の配置を見ることで、その建物の偏心状況(バランス)を判断します。

◎重心と剛心の位置が一致する(近いほど)ことでネジレの力が小さくなります。

※偏心:重心と剛心のズレ

※重心:建物の重さの中心

※剛心:壁の強さの中心

point.4 建物の老朽度

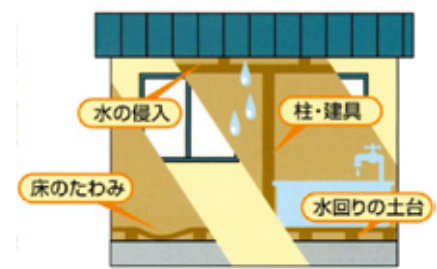
木材の腐朽、白アリ被害で地震に対して弱くなる

平成28年熊本地震でも腐朽及び白アリの被害により、土台・柱・筋交の外れが原因で倒壊した家屋が多く確認されました。

◎床下の湿度・含水率や、白アリ被害がないかどうかチェック。

◎外側から、屋根・外壁などにゆがみやひびがないかチェック。

◎床鳴り、柱の傾き、梁のたわみ等がないかチェック。



ご存じですか? あなたの家の地震に対する安全性!

無料耐震診断

「一般耐震技術認定者」が木造住宅の耐震性を細かくチェックします。

耐震診断の流れ
国土交通省認可法人日本木造住宅耐震補強事業者協同組合認定

ご依頼に応じて調査日決定
(まずはお問い合わせください)

設計図のご用意を
(無くては診断は可能です)

耐震技術認定者が調査
(60~70㎡で3~4時間)

結果報告
(約1週間後)

地震から大切な住まいを守るためにコダマサイエンスの耐震技術認定者があなたの家をチェックいたします。まずはご相談ください。

日本木造住宅耐震補強事業者協同組合員 コダマ設計事務所/鳥取県知事登録第21-2320号

Kodama 株式会社 **コダマサイエンス**

ご相談はお申込みは **0120-0852-66** **無料** [コダマサイエンス 検索]

本社/TEL0852-43-0852
 松江/TEL0852-26-6757
 江津/TEL0855-52-6852
 益田/TEL0856-22-5390
 隠岐/TEL08512-2-2471
 米子/TEL0859-32-1272



災害時にお客様の大切な情報を守ります

株式会社マツケイでは、「地域のコンピュータ室」を目指して、県内はもちろん県外の企業・官公庁・医療機関などたくさんのお客様のシステムと情報資産をお預かりし、24時間365日安定した運用を行っています。

火災に備えた万全のデータセンター設備

株式会社マツケイでは、今後30年間の震度6以上の地震発生確率が3パーセント以下の地域で、かつ標高20メートルの丘陵地にデータセンターを開

設。耐震設計構造の建屋に加えて、耐震ラックや震度6強の揺れを8分の1に減衰する免振装置を導入してサーバ等の機器を地震災害から保護しています。

防火面では全館全室に熱検知式と煙感知式のセンサーを設置。万一火災が発生した場合は、ガス式自動消火装置によりIT機器の損傷を避けつつ迅速に消火を行います。

また停電時には無停電電源装置と非常用自家発電装置により、安定した電力を継続してお客様のシステムに供給します。

セキュリティ対策も徹底

センター入館時には、フラッパーゲート、金属探知ゲートにより不審者の入館と危険物の持ち込みを防ぎます。さらにセキュリティの高いゾーンへの出入りにはICカードとパスワードによる二要素認証、虹彩による生体認証で個人認証を行っています。24時間監視カメラと入退室管理システムにより施設内の作業者の行動を把握し、万全なセキュリティ対策をとっています。



「サーバ室内の様子」



「地震の揺れを最小限に抑える免震装置」



「不審者の入館を防ぐフラッパーゲート」

「夢」をコンピュータに載せ、最適システムの開発と運用を支援 豊富な人材と高度な技術でニーズにお応えします

mdc

Matsukei Data Center

データセンター事業

アウトソーシング事業

マツケイ

検索

〒690-0046 松江市乃木福富町735-211
 【TEL】0852-32-1616
 【E-mail】mdc@matsukei.co.jp

株式会社 マツケイ

http://www.matsukei.co.jp



わが家の火災予防

住宅火災の原因で多いものを挙げました。あらためて自分の生活を振り返り、日ごろから火災予防を心がけましょう。

たばこ

- 寝たばこは絶対にしない
- 大きめの灰皿を使い、常に水を入れておく

電気器具

- コンセントをさしたプラグにほこりをためない
- たこ足配線をしない
- コードの上に重いものを載せない

ガス・石油器具

- ストーブで洗濯物を乾かさない
- 周囲に燃えやすいものを置かない
- 給油は完全に火が消えたことを確認してから

火遊び

- ライターやマッチは子どもの手の届かない場所に置く
- 花火をするときは必ず大人と一緒に

火遊び

- 油料理の際は、その場を離れない(天ぷら油は約360℃以上になると自然発火する)
- 周囲や上部に燃えやすいものを置かない

生活の中に防火の習慣を

- ガスの元栓、こたつのコンセントなど、寝る前に火の元を点検する習慣をつけましょう。

消火器の使い方を覚えておきましょう

1

安全ピンを上
強く引き抜く

2

ホースを外して
火元に向ける

3

レバーを強く握って
噴射する

日産リーフが、 停電時の電源に。

LEAF to Home

LEAF to Homeとは、専用のEV/バスステーションを設置することで、リーフをご家庭の電源としてお使いいただけるシステムのこと。
電気自動車であるリーフの可能性が、さらに広がります。

EV/バスステーション

Zero Emission

「電気自動車」や「燃料電池車」といったゼロ・エミッション車は、走行時にCO2や排出ガスを出さない環境に配慮したクルマです。

島根日産自動車 日産デザイン島根

ホーチキ株式会社 松江営業所

所長 小原 稿 俊

松江市浜乃木2-7-22 TEL (0852) 21-0854

